

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	○身体拘束をしないケア 身体拘束防止委員会にはより多くの職員が参加され、意見交換がなされることを期待する。	より多くの職員で参加出来るようになる。	身体拘束拡大委員会を行い複数の職員が参加出来るようにする。	3ヶ月
3	13	○緊急時の対応 緊急時対応（誤嚥、窒息等）に関する計画・継続的なロールプレイ訓練の実施が期待される。	緊急時対応の職員研修を行う。	看護師が講師となり、緊急時対応の研修を行う。 感染症の様子を見て、可能ならば外部研修を行う。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。